

月次報告書（2008年3月分）

フィッシング情報届出状況

2008年4月20日

## 目次

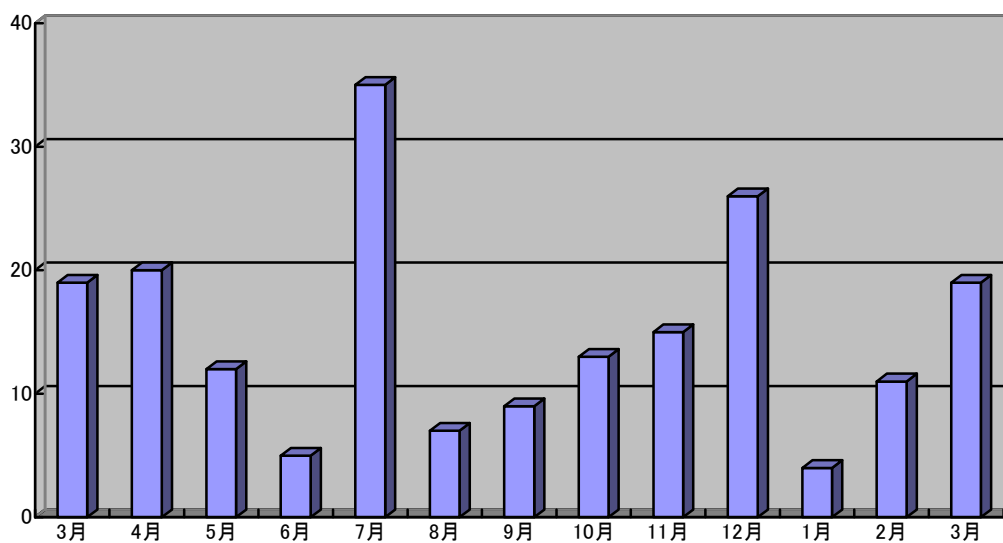
|      |                          |    |
|------|--------------------------|----|
| 1.   | フィッシング情報届出状況 .....       | 2  |
| 1.2. | 業種別の状況 .....             | 5  |
| 1.3. | フィッシングサイトのホスト国 .....     | 6  |
| 1.4. | フィッシングメールの動向 .....       | 7  |
| 1.5. | フィッシングサイトの動向 .....       | 12 |
| 1.6. | フィッシング関連の不正プログラム情報 ..... | 15 |
| 1.7. | その他の動向 .....             | 15 |
| 1.8. | 総括 .....                 | 16 |

# 1. フィッシング情報届出状況

## 1.1. フィッシング情報届出状況

- ・ フィッシング情報の届出件数： 19 件

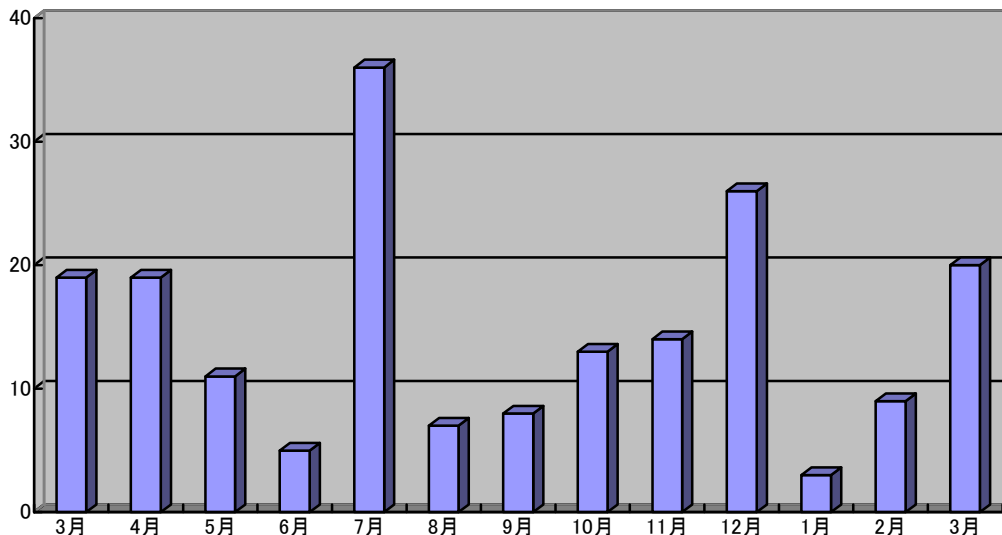
2008年3月度におけるフィッシング情報の届出件数は、前月度より8件増加して19件となりました。過去1年の平均を上回っています。



フィッシング情報の届出件数(2007年3月～2008年3月)

・ フィッシングメールの件数： 20 件

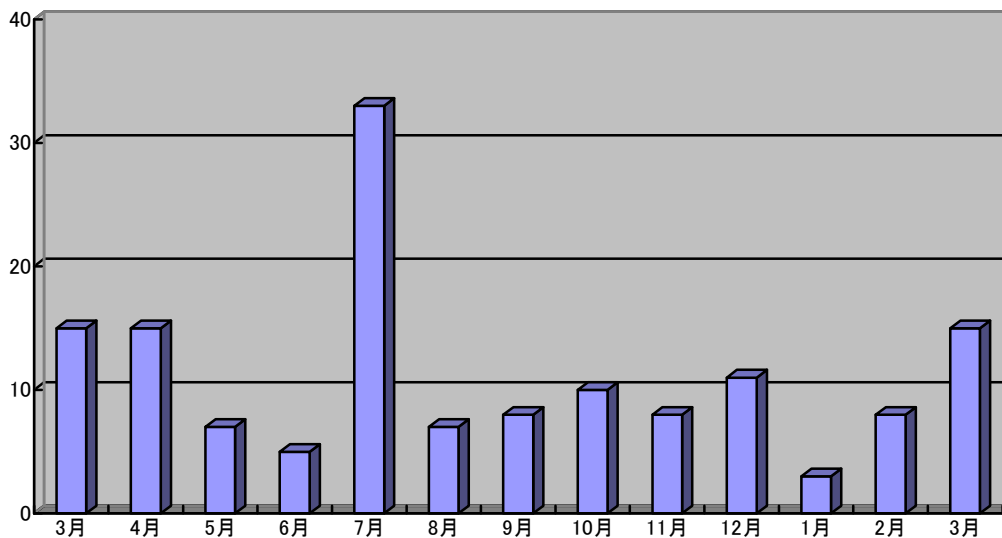
2008年3月度に報告されたフィッシングメールの件数は、前月度より11件増加して20件となりました。過去1年の平均を上回っています。



フィッシングメールの件数(2007年3月～2008年3月)

・ フィッシングサイトの件数： 15 件

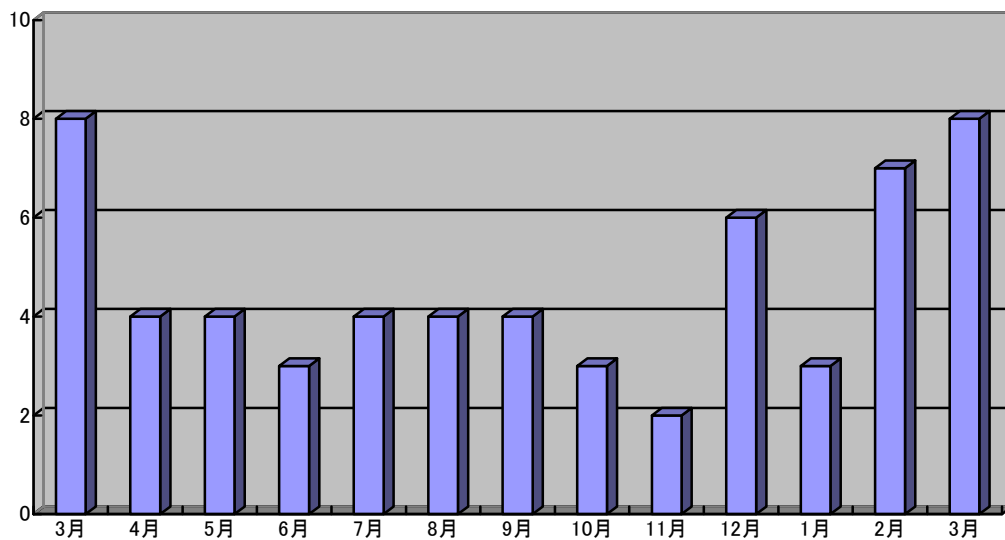
2008年3月度に報告されたフィッシングサイトの件数は、前月度より7件増加して15件になりました。15件は過去2番目に多い件数です。



フィッシングサイトの件数(2007年3月～2008年3月)

- ・ フィッシングによりブランド名を悪用された企業の件数： 8件

2008年3月度にブランド名を悪用された企業の件数は、前月度より1件多い8件となり、過去最も多い件数を記録しました。

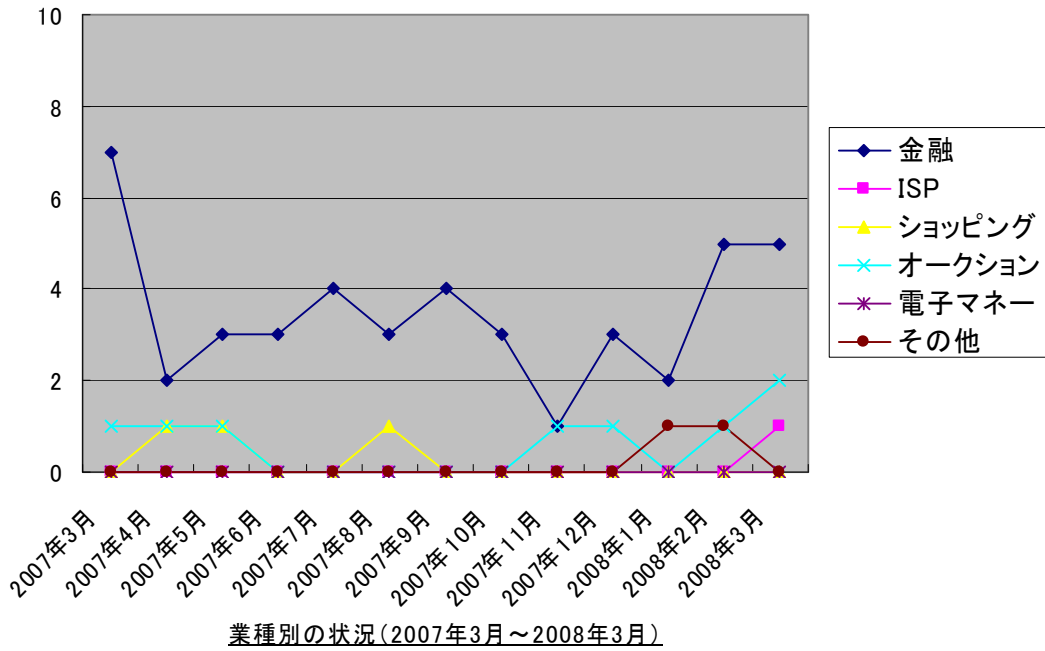


フィッシングによりブランド名を悪用された企業の件数(2007年3月～2008年3月)

- ・ もっともフィッシングに利用されるWEBサイトが多かった国： 日本 (6件)

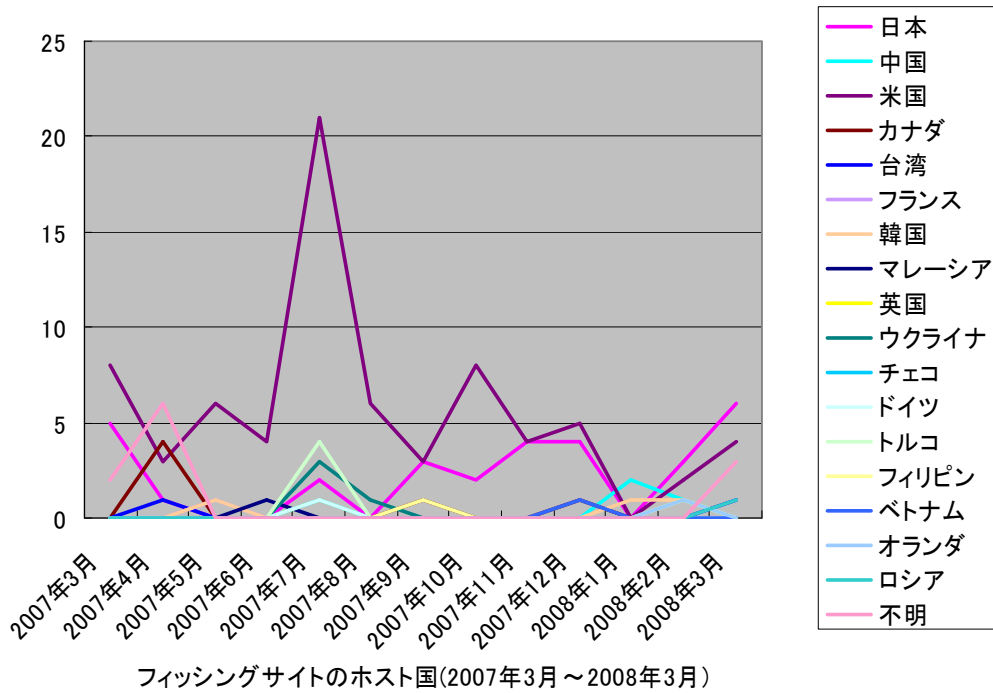
## 1.2. 業種別の状況

2008年3月度に標的となった業種は、金融が5件、ISPが1件、オークションが2件でした。



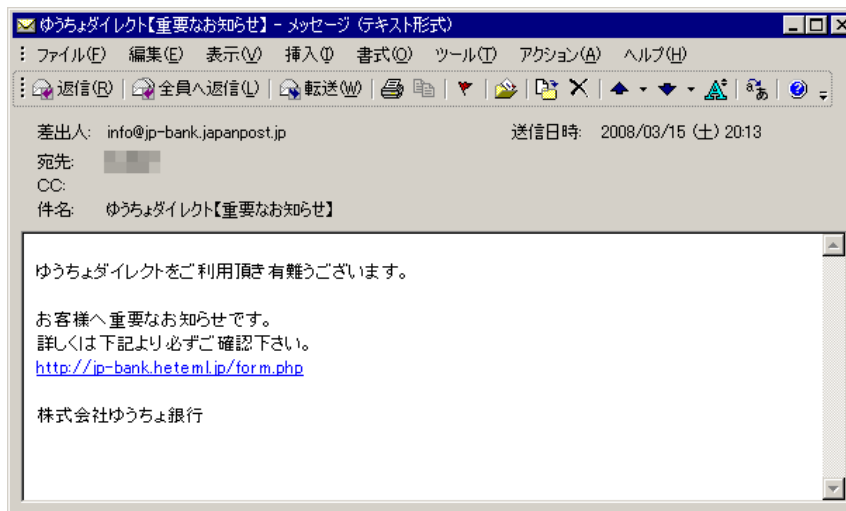
### 1.3. フィッシングサイトのホスト国

2008年3月度に報告されたフィッシングサイトは、日本で6件、アメリカで4件、ロシア、台湾でそれぞれ1件ホスティングされていました。(不明3件)

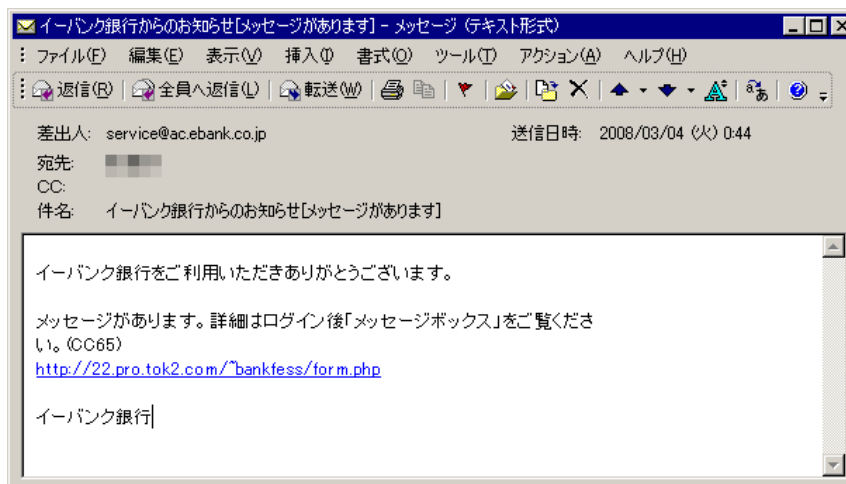


## 1.4. フィッシングメールの動向

「ゆうちょ銀行」をかたるフィッシングメールが確認されました。差出人は「info@jp-bank.japanpost.jp」、件名は「ゆうちょダイレクト【重要なお知らせ】」で、重要なお知らせがあるとして偽サイトに誘導しようとしています。



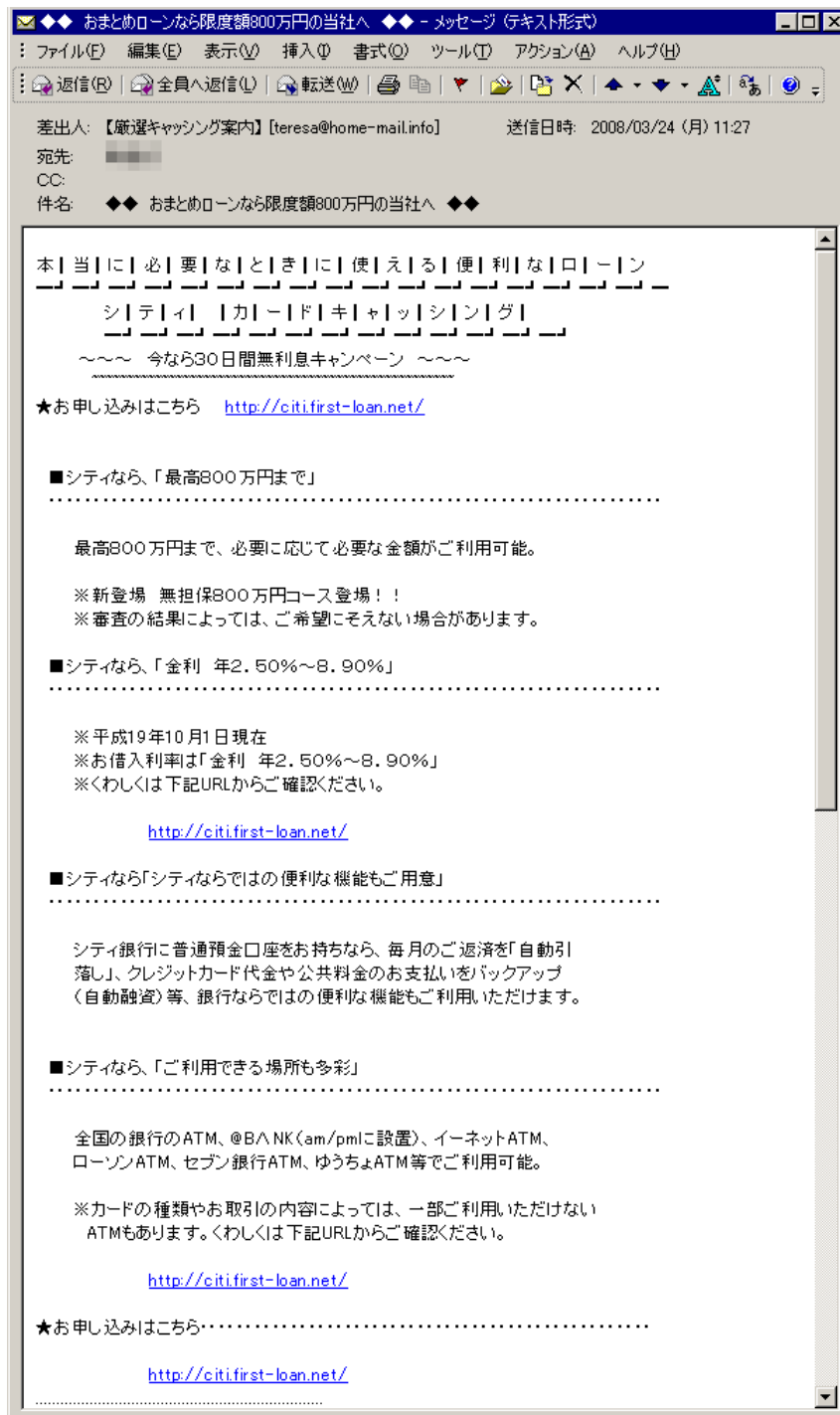
先月度に続いて「イーバンク銀行」をかたるフィッシングメールの報告がありました。差出人、件名は先月度のものと同じ「service@ac.ebank.co.jp」、「イーバンク銀行からのお知らせ[メッセージがあります]」で、メールの本文も同じものが使用されていました。



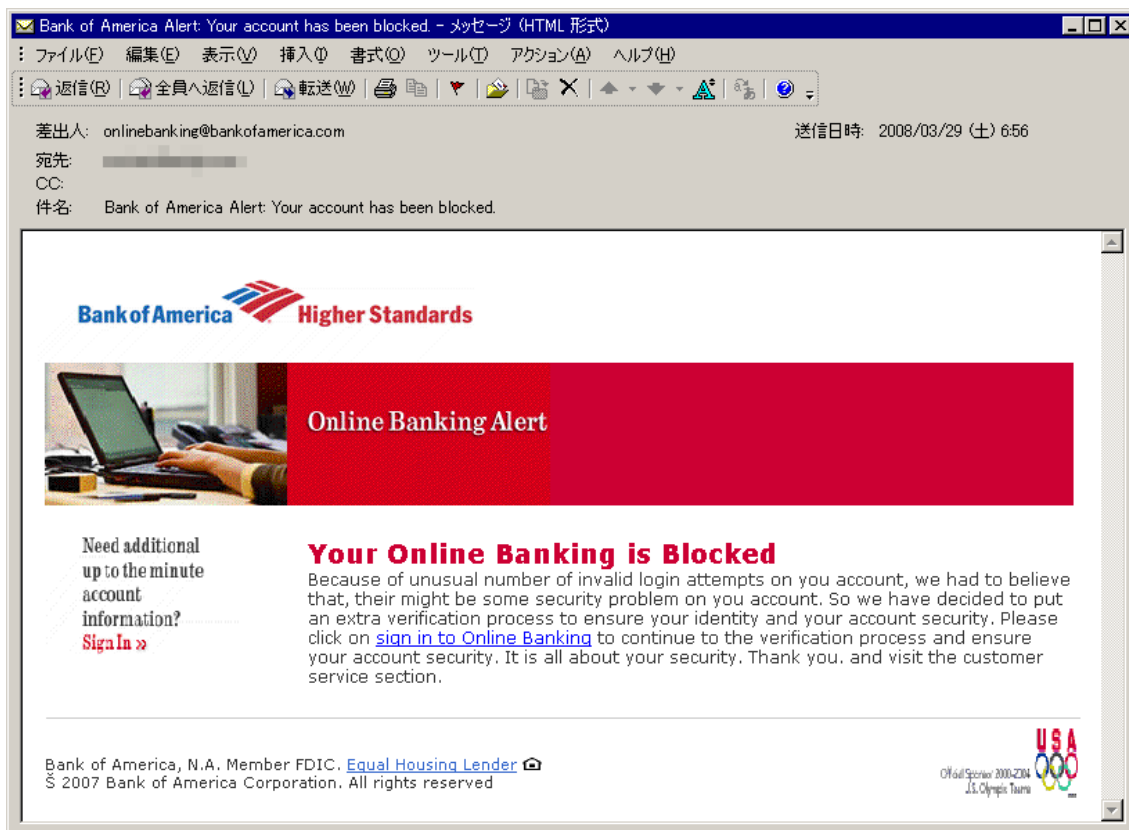




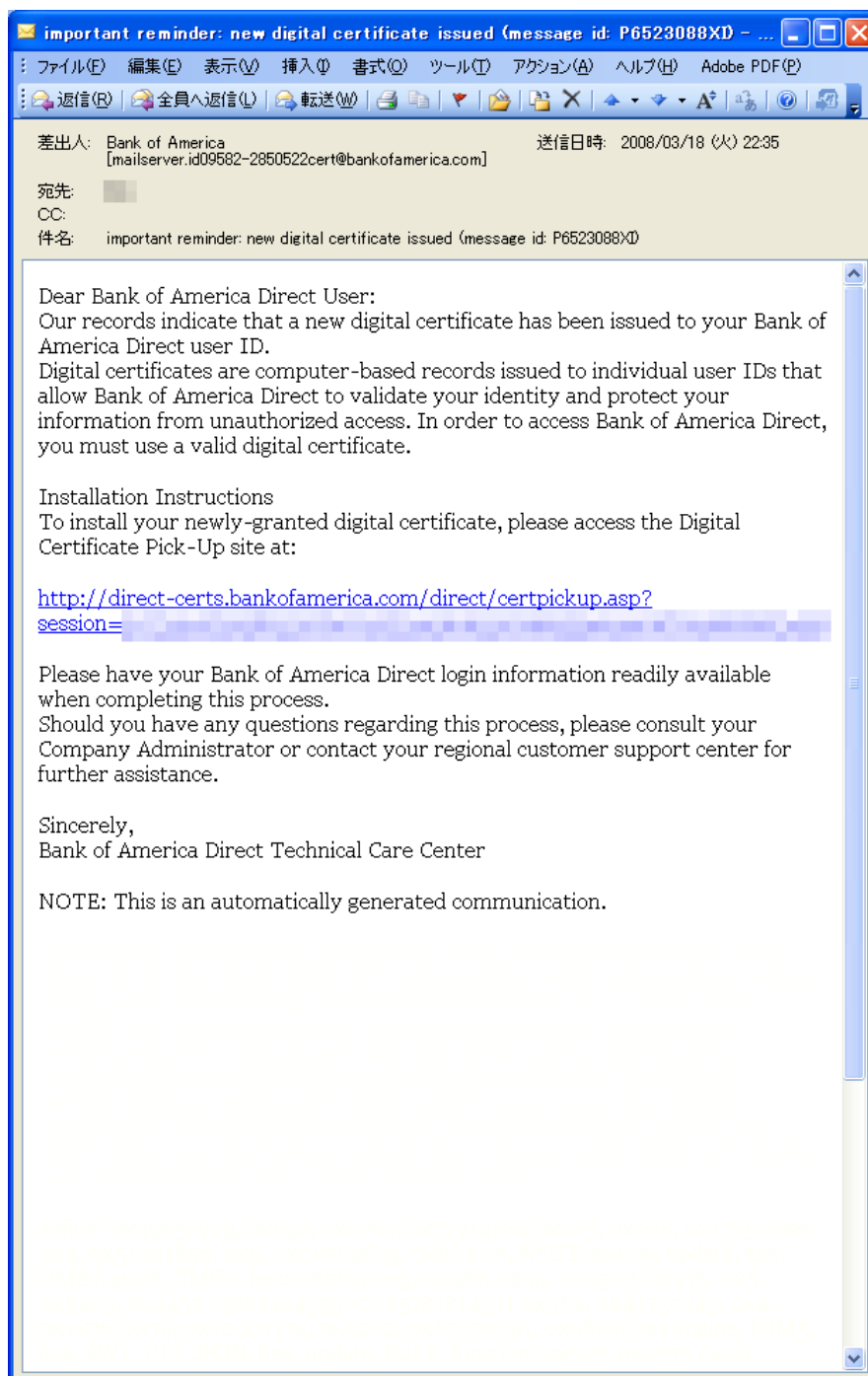
キャッシング詐欺メールでは、「シティ」という名称が使用されたものが確認されました。



アメリカの金融機関「Bank of America」をかたるメールは、英語で書かれた HTML 形式のメールで、「あなたのアカウントに対して非常に多くの失敗したログイン試行がありましたのでアカウントへのアクセスをブロックしています。制限を解除するためには本人確認を行ってください」として、本文に記載されたリンクをクリックするよう促します。



上記のものとは異なる「Bank of America」をかたるフィッシングメールも確認されており、下記のは「新しいデジタル証明書が発行されたので更新作業を行ってください」として偽サイトに誘導しようとしています。デジタル証明書の更新を口実として偽サイトに誘導する手口はこれまでにはないものです。

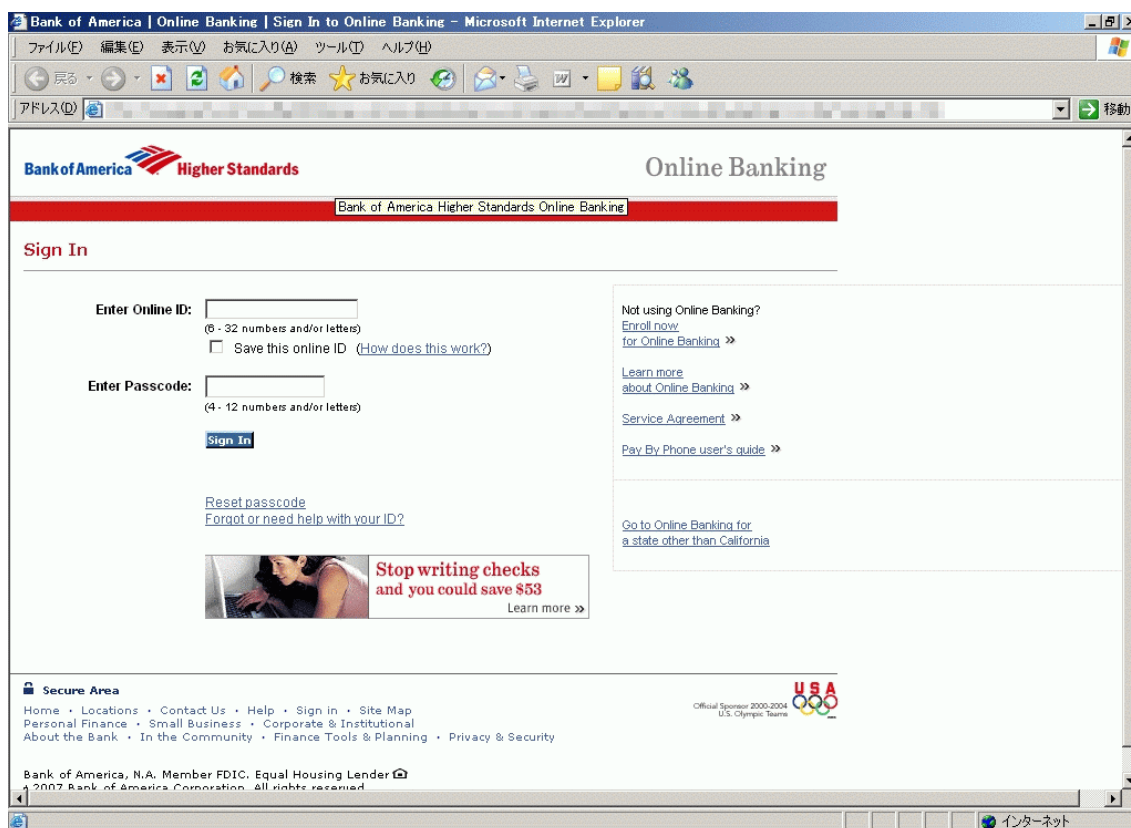


## 1.5. フィッシングサイトの動向

「ゆうちょ銀行」をかたるフィッシングサイトは、同行のインターネットサービス「ゆうちょダイレクト」を装っており、顧客番号、ログインパスワード、インターネット用暗証番号を盗み取ろうとします。本サイトは日本国内のサーバでホスティングされていました。



「Bank of America」をかたるフィッシングサイトは、オンライン ID およびパスワードを盗み出そうとします。サイトは国内企業の Web サイトに仕掛けられていました。



「シティ」と名乗る業者のサイトは、シティグループのロゴを不正に使用し、グループ会社であるかのように見せかけています。氏名、生年月日、携帯電話番号、メールアドレスなどの入力を促します。

株式会社シティ - Microsoft Internet Explorer

アドレス http://citifirst-loan.net/

## シティカードキャッシング

### 自動診断

ご融資の可否をスピード簡易審査! カンタンな項目の選択だけで、ご融資が可能かすぐにお答えします。お申込の前のチェックにご利用ください。

希望金額

メールアドレス

お名前

携帯電話番号

生年月日 昭和  年  月  日

お住まいの地域

ご年収

\* 全て入力しないと、自動返信できません

### POINT

- 1 安心を保証する「フォトカード」▶
- 2 旅行や留学をアシストする「シティトラベル海外/国内デスク」▶
- 3 獲得ポイントの有効期限なし▶
- 4 旅行傷害保険 最高3,000万円、ハイヤーズプロテクション 200万円▶

■年会費(税込):無料      ■ご利用可能額(入会時):30~800万円  
■入金目安:20歳以上 年収150万円以上

初年度年会費無料(利用条件付):ご入会后、3ヵ月以内に合計1万円以上のカードをご利用されることが条件となります。

**最短10分審査! オンライン入会申込へ**

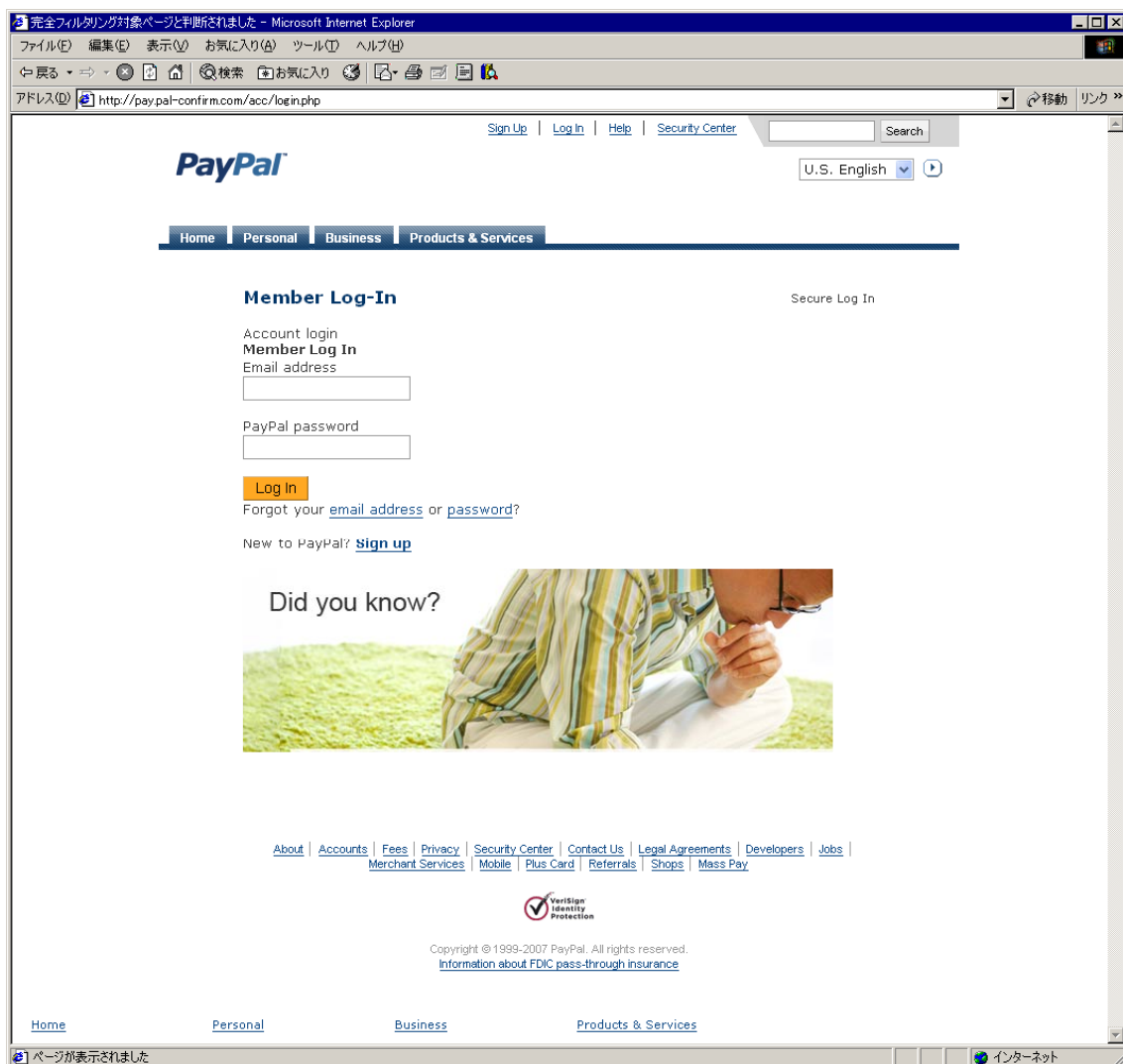
### キャンペーン情報

▶30日間金利0円キャンペーン      ▶800万円おまとめローン実施中

### カード発行までの流れ

インターネット

「PayPal」をかたる偽サイトは、英語のサイトで、「PayPal」の偽サイトでは電子メールアドレスとパスワードの入力を要求します。サイトのホスト先はアメリカでした。



## 1.6. フィッシング関連の不正プログラム情報

特にありません。

## 1.7. その他の動向

特にありません。



## 1.8. 総括

今月度も、日本人を対象にした日本語によるフィッシング詐欺に関する情報が複数寄せられました。月の初旬と中旬に「イーバンク銀行」をかたるフィッシングが先月度に引き続き出現し、中旬には「Yahoo! JAPAN」と「ゆうちょ銀行」をかたるフィッシングが現れました。

「ゆうちょ銀行」の名を悪用した事例は今回初めて報告されました。手口は、メールで「ゆうちょダイレクト」のログインページを装ったサイトに誘導し、ログインパスワード等を入力させるというものです。同サービスの利用者の多さから考えても非常に危険度の高いもので、ゆうちょ銀行の発表ではフィッシングによって実際に被害が発生しています。「1.4. フィッシングメールの動向」にあるようなメールを受け取っても、リンク先 Web サイトにはログインパスワード等の入力を行わないよう十分注意してください。

また今月度には、「Bank of America」をかたる事例で、電子証明書の更新を口実にフィッシングサイトに誘導する新しい手口も確認されています。その他、同じく「Bank of America」の事例で、日本の企業のサイトがフィッシングサイトの踏み台になる事態も発生しています。